



【内容】産地直送木材と自然エネルギーを活用したエコハウスに遊び場や野菜づくりなどのスペースでつくる小さなコミュニティ～これからのすまい方やまちづくりのご提案～

### 第1部 事例報告

- ① 畑がついてるエコアパートをつくろう  
◇ 平田裕之氏 地球環境パートナーシッププラザ
- ② エコハウスでコミュニティをつくろう  
◇ 松下修氏 パーマカルチャーネットワーク九州

### 第2部 トークセッション

- ① 平田氏・松下氏
- ② 平田氏・松下氏・会場参加者

関連ウェブサイト

- ∞ <http://blog.canpan.info/eeco-apa/>
- ∞ <http://pcna.net/>
- ∞ <http://epo-kyushu.jp/>

日時 2009年4月25日(土)  
14:30受付、15:00～17:00  
会場 熊本市国際交流会館 2Fラウンジ  
(熊本市花畑町4-8)  
定員 50名(参加無料)

【交流会】 当日セミナー終了後、講師を囲んでの交流会を予定しています。事前申し込みが必要です。(会費4千円程度)

お申込：次の事項を、下記の申込み先へお送り下さい。

お名前(ふりがな)： TEL：  
ご所属：  
E-mail：  
交流会： 参加 ・ 不参加 ※いずれかに○をお付け下さい。

#### ☆ プロフィール ☆

平田裕之(地球環境パートナーシッププラザ、エコアパートプロジェクト チームプロデューサー)

1973年東京生まれ。1995年カリフォルニア州ハンボルト大学留学時、野外教育NPO・LEAPIに激流下りガイドスタッフとして所属。帰国後、日本縦断の旅をきっかけとして「足元から考える環境問題」をテーマに足立グリーンプロジェクトを立ち上げる。植物を活用したヒートアイランド対策や、野菜作りのプロセスを通じた環境学習を展開するなど、「遊びと学び」を融合させるプログラムを展開。  
(畑がついてるエコアパート)



松下修(松下生活研究所代表、NPO法人パーマカルチャーネットワーク九州代表理事)

1955年宮崎生まれ。1996年から宮崎県薩摩村の産地直送住宅の開発推進など、山を守り暮らしを守るFSC森林認証の家づくりのプロデュースを行っている。2002年にNPO法人を設立。モノやカネといった経済的視点ではなく、ヒトやクラシの視点から、ライフスタイルや社会を創造して行く事業や活動を行っている。

携帯からもお申込OK



主催：環境省九州環境パートナーシップオフィス(EPO九州)  
問合せ：TEL：096-312-1884  
申込み：E-mail：[info@epo-kyushu.jp](mailto:info@epo-kyushu.jp) FAX：096-312-1894  
共催：熊本市国際交流振興事業団 後援：熊本県建築士会  
※頂いた個人情報は、当セミナー開催管理、EPO九州からのお知らせに限り使用いたします。

お問合せ先： 環境分子保健学 白崎 哲哉  
エコファーマー担当 酒井 弥生

096-371-4337, shirasak@gpo.kumamoto-u.ac.jp  
096-371-4335, y-sakai@kumamoto-u.ac.jp